

# GIGAスクールによる学校の変容

株式会社EdLog 代表取締役社長

文部科学省 初等中等局 視学委員 (GIGAスクール戦略担当)

中川 哲 博士 (情報科学)

# 自己紹介

## 中川 哲 (なかがわ さとし) 博士 (情報科学)

※このプレゼンテーションは、個人的な意見、見解の表明であり、文部科学省やその他の団体・組織の公式見解ではありません

- ▶ (株) EdLog 代表取締役社長
- ▶ 文部科学省 初等中等教育局視学委員  
(GIGAスクール戦略担当)
- ▶ 東京都港区教育委員会 教育情報参事官
- ▶ 立命館大学 OIC総合研究機構 客員教授
- ▶ 愛知教育大学 教職キャリアセンター 客員教授
- ▶ (公財) 教科書研究センター 研究顧問 (特別研究員)
- ▶ 元 東京大学 先端技術研究センター 客員研究員
- ▶ 元 国立教育政策研究所 フェロー
- ▶ 元 文部科学省 初等中等教育局  
プログラミング教育戦略マネージャー
- ▶ 元 日本マイクロソフト 業務執行役員 1997年-2017年
  - ▶ 製品部: サーバ製品、デスクトップOS製品 プロダクトマネージャー  
業務執行役員デスクトップ OS製品担当 本部長
  - ▶ 業務執行役員 文教本部 本部長
  - ▶ 業務執行役員 エンタープライズビジネス事業改革担当 兼 文教戦略担当
- ▶ 政府・教育機関各種委員歴
  - ▶ 文部科学省 中央教育審議会 教育課程部会 情報ワーキンググループ 委員
  - ▶ 文部科学省 小学校段階における論理的思考や創造性、  
問題解決能力等の育成とプログラミング教育に関する有識者会議 委員
  - ▶ 文部科学省 デジタル教科書の位置付けに関する検討会議 委員
  - ▶ 総務省 プログラミング教育事業推進会議 評価委員
  - ▶ 内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室教育分野におけるデジタル化施策に係るアドバイザー

# GIGAスクールの実践事例 YouTube





[https://www.youtube.com/watch?v=Jpp\\_2dSypks&ab\\_channel=CBC%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%80%90CBC%E3%83%86%E3%83%AC%E3%83%93%E5%85%AC%E5%BC%8F%E3%80%91](https://www.youtube.com/watch?v=Jpp_2dSypks&ab_channel=CBC%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%80%90CBC%E3%83%86%E3%83%AC%E3%83%93%E5%85%AC%E5%BC%8F%E3%80%91)



# 授業で使う教材や流れを提示し、 見通しを共有した授業

2161 (算数)      ストリーム   **授業**   メンバー   採点

すべてのトピック

- 学習用動画
- 9 比とその利用
- 8 立体の体積
- 7 円の面積
- 6 資料の調べ方

## 学習用動画

- 【授業動画】教科書会社動画      投稿日: 9月29日
- 【授業動画】第一さん動画      投稿日: 9月29日

## 9 比とその利用

- 【10月18日】比を使って問題を解こう②      最終編集: 10月16日
- 【10月14日】比を使って問題を解こう      投稿日: 10月14日
- 【10月13日】練習問題を解こう      投稿日: 10月12日
- 【10月12日】分数や小数で表された比      投稿日: 10月12日
- 【10月11日】新しい比の関係を調べよう      投稿日: 10月11日
- 【10月8日】比の値について知ろう      最終編集: 10月8日

学習スライド

## 9 比とその利用

- 【10月18日】比を使って問題を解こう②      最終編集: 10月16日
- 【10月14日】比を使って問題を解こう      投稿日: 10月14日

期限なし

**【課題】**  
比を使って問題を解こう (p.120)

0	0	31
提出済み	割り当て済み	採点済み

**【ゴール】**  
B: 練習問題を解決することができる (ノート)  
A: 手順を説明することができる (内容まとめ)  
S: これまでの学習と関連づけて説明することができる (内容まとめ)

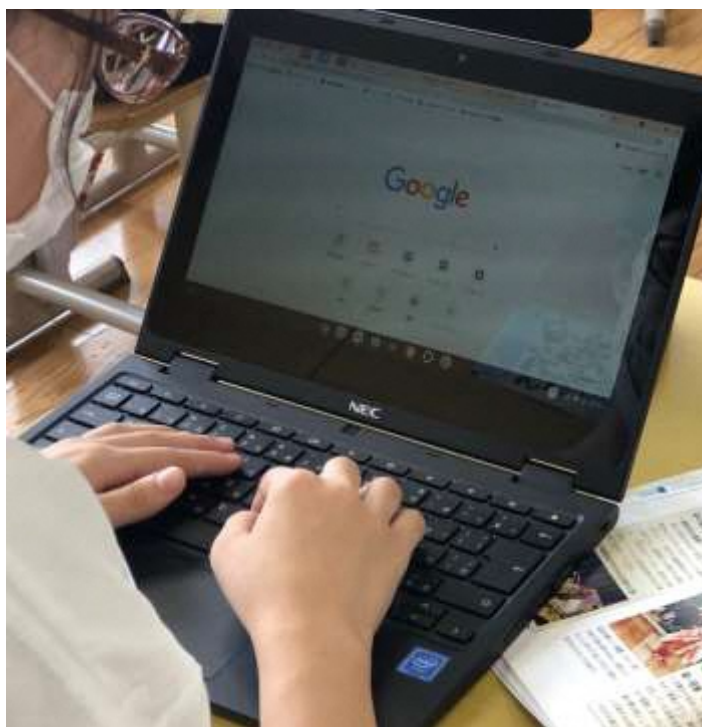
**【流れ】**

- 【課題の設定】 学習の計画を立てる
- 【情報の収集】 例題の解き方の説明を聞く
- 【整理・分析】 求め方の手順やポイントを説明する (順序づける)
- 【まとめ・表現】 練習問題を解く
- 【振り返り】 振り返る

情報が共有され、見通しをもって学習に取り組める環境

# クラウド環境で、 主体的で、個別最適な学び

7



各自が自らに最適な教材を選択して、学習している



○協働  
○個別

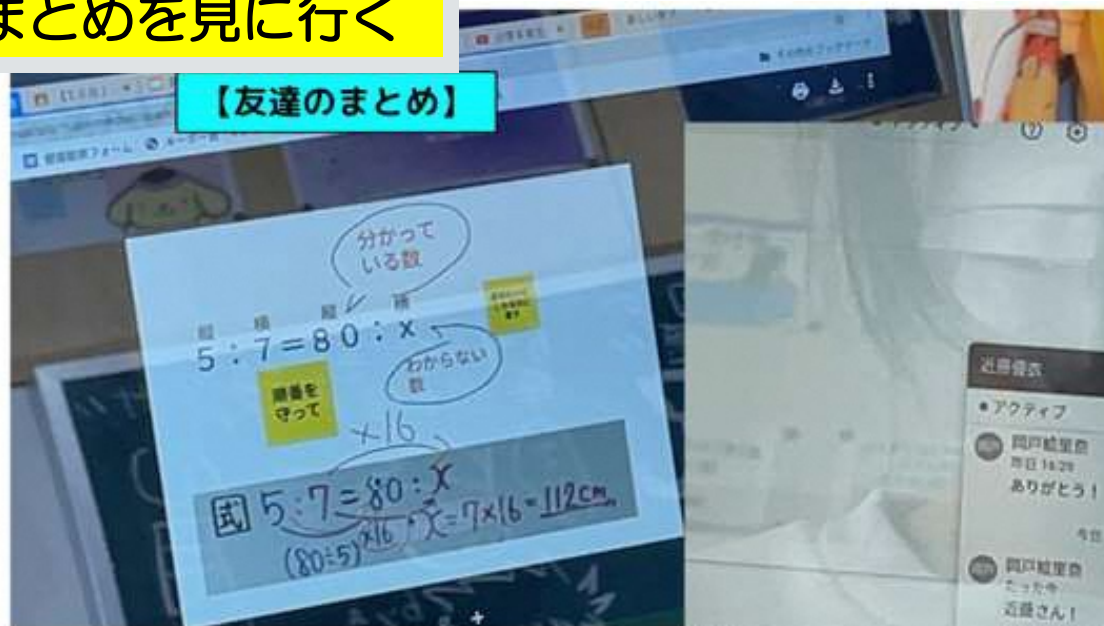


# デジタル教科書をクラウド共有ツールにコピーペ

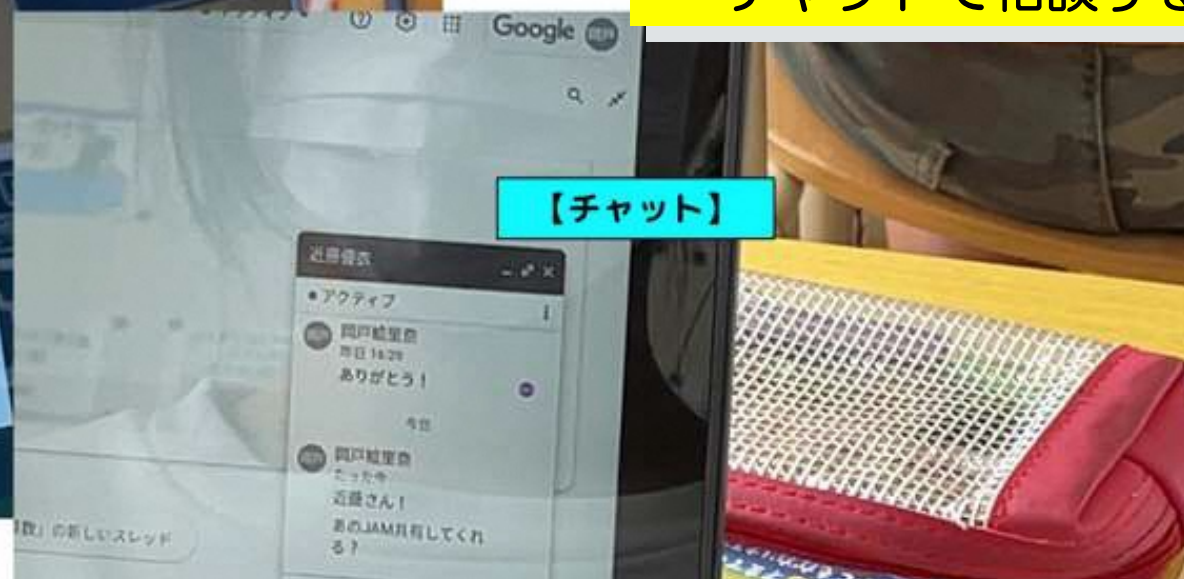


# 個別に学んでいるように見える子供も共同・協働

友達のまとめを見に行く



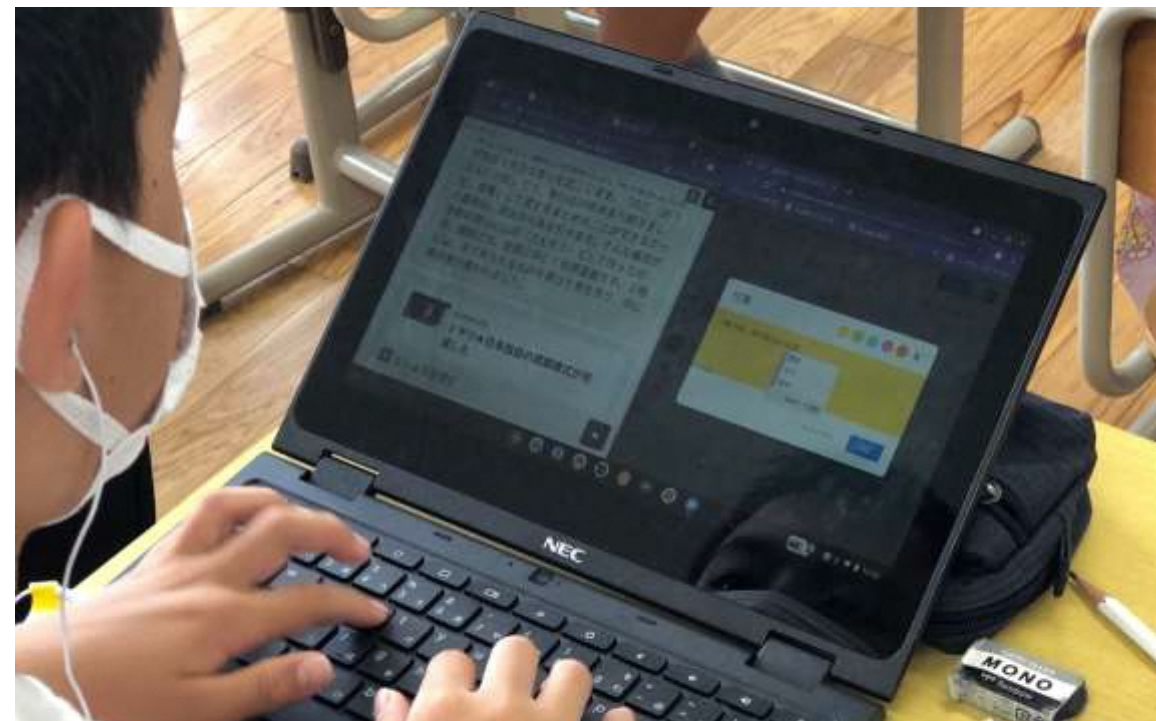
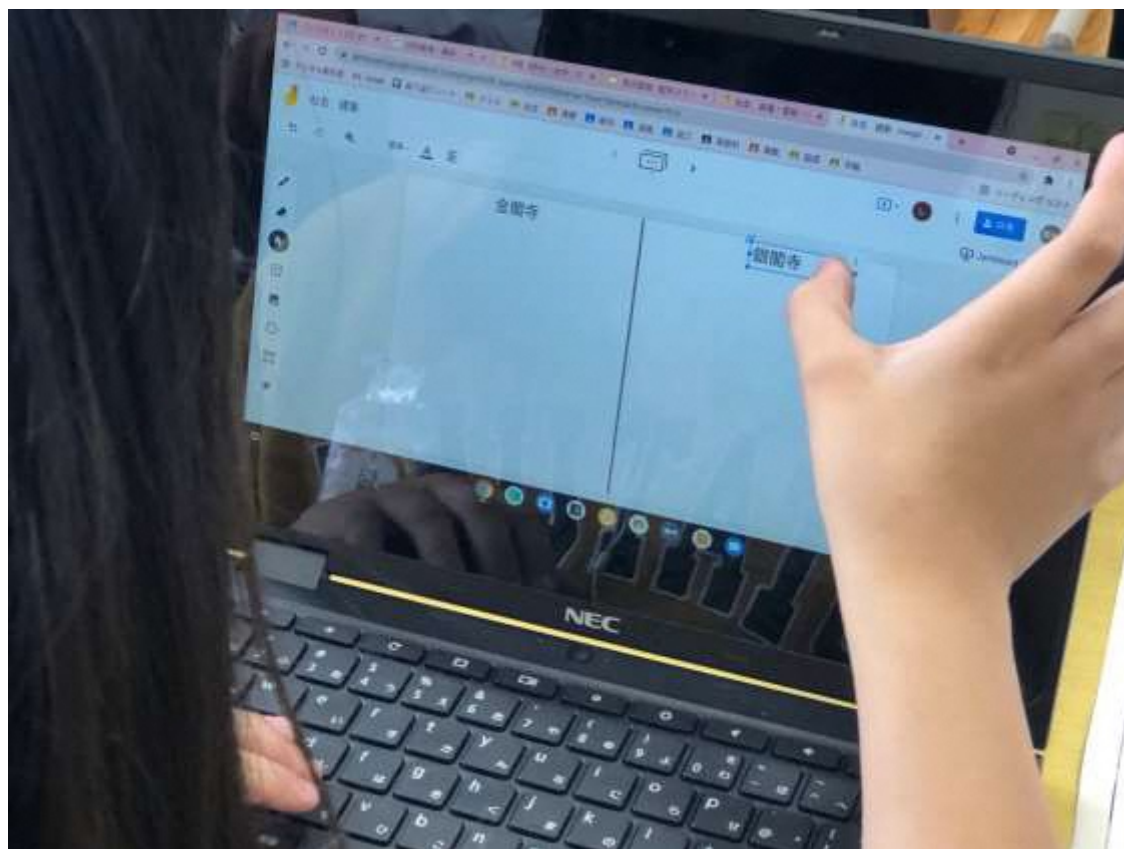
チャットで相談する



一人では難しい場合、他者を頼り、クラウド上で共同・協働

信州大学 佐藤和紀 (2022)

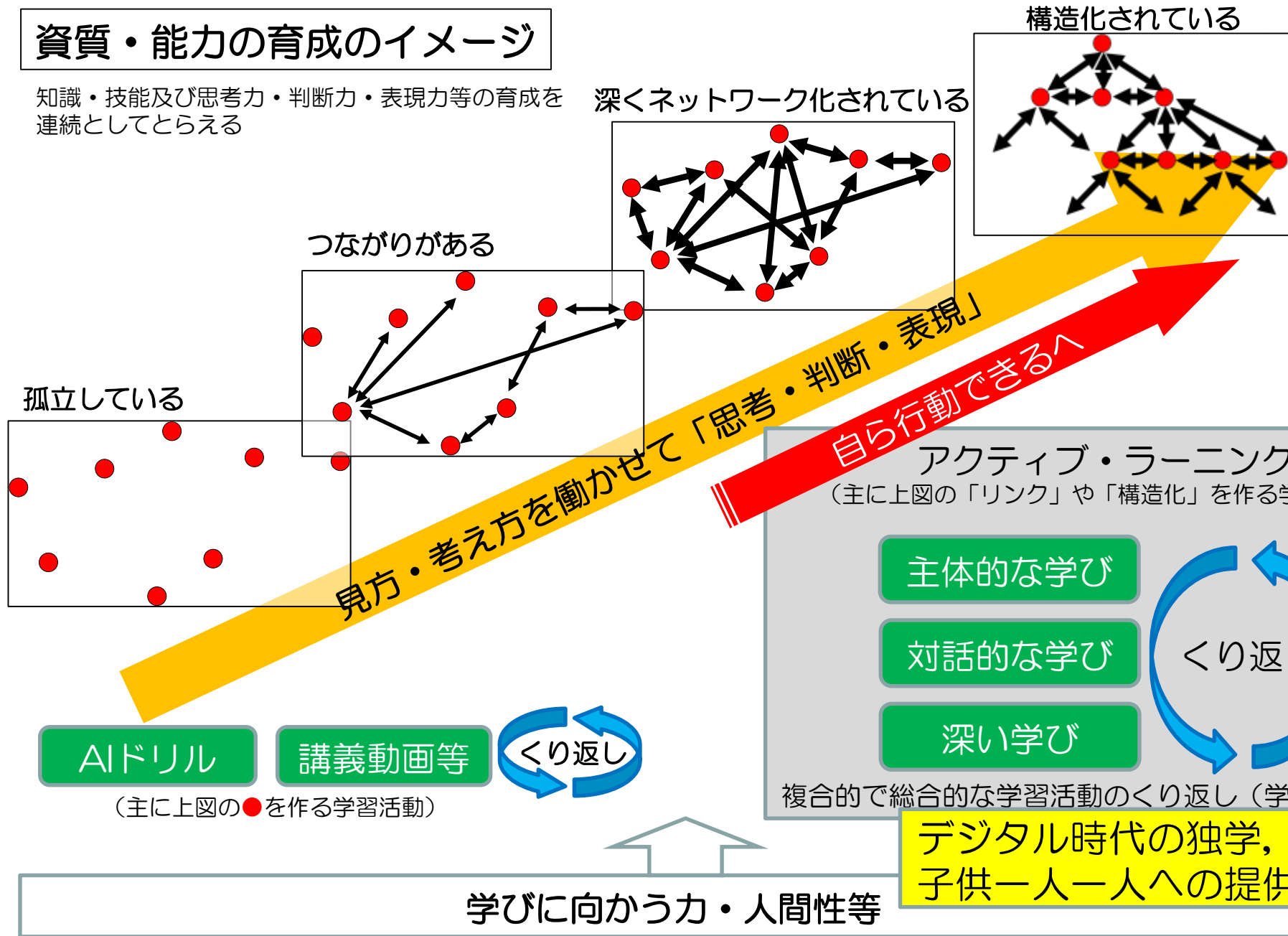
# クラウド環境で、 対話的で、深い学びの実現



すべての学習者がアウトプットしている

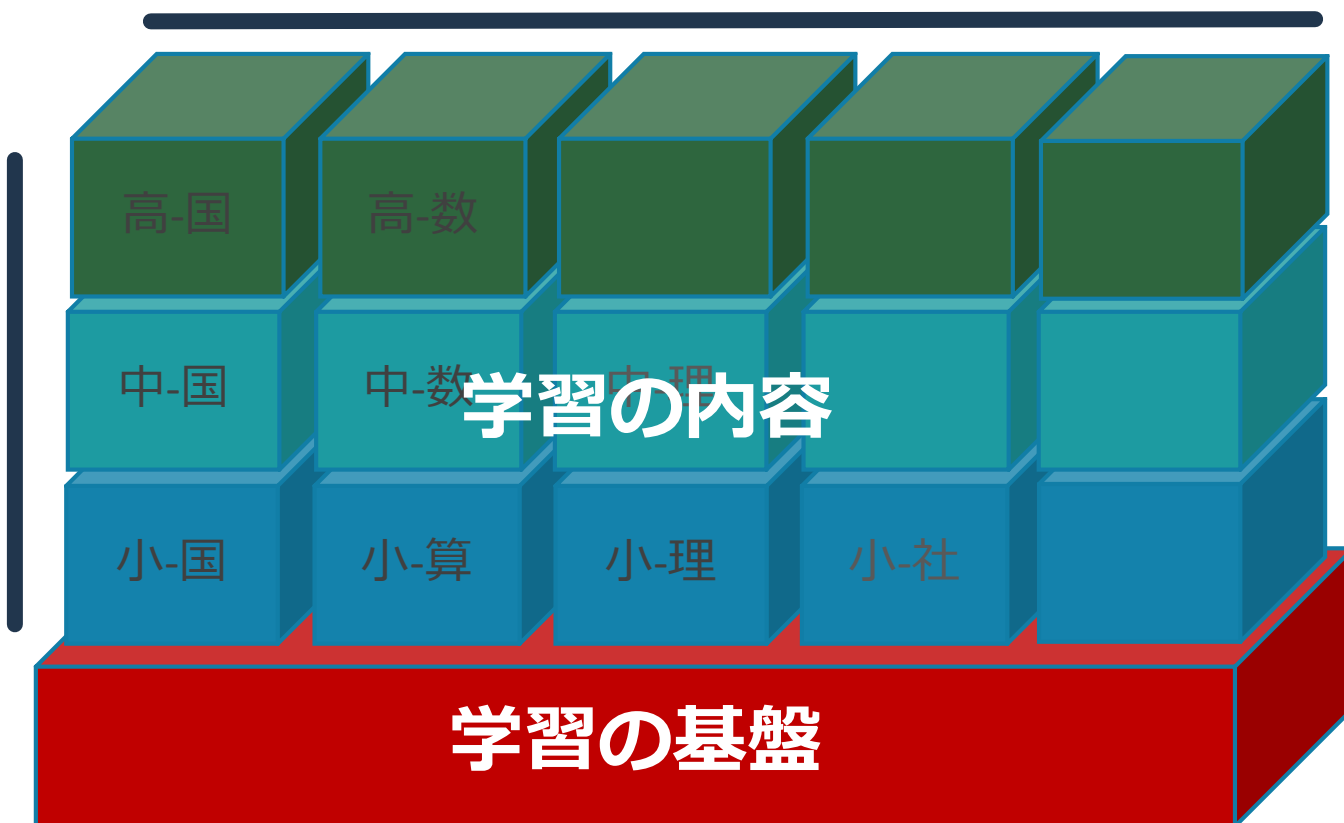
# 資質・能力の育成のイメージ

知識・技能及び思考力・判断力・表現力等の育成を連続としてとらえる



# GIGAスクールの 重要なパーツ

## 各教科 (図中内の文字は例)



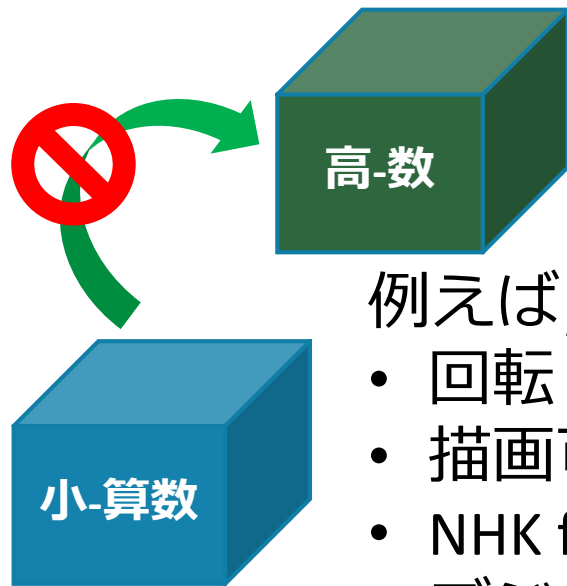
クラウドから配信される

- ▶ デジタル教科書
- ▶ デジタル教材
- ▶ デジタル教具

クラウド上で共同編集可能な

- ▶ スプレッドシート, スライド
- ▶ ボード, ワープロ等

# GIGAスクールの授業を見に行くと...



例えば,

- 回転したり, 分割できる図形
- 描画可能なグラフ
- NHK for School動画
- デジタル教科書

クラウドから配信される

- ▶ デジタル教科書
- ▶ デジタル教材
- ▶ デジタル教具

# GIGAスクールでの 取組一例

## 各教科 (図中内の文字は例)

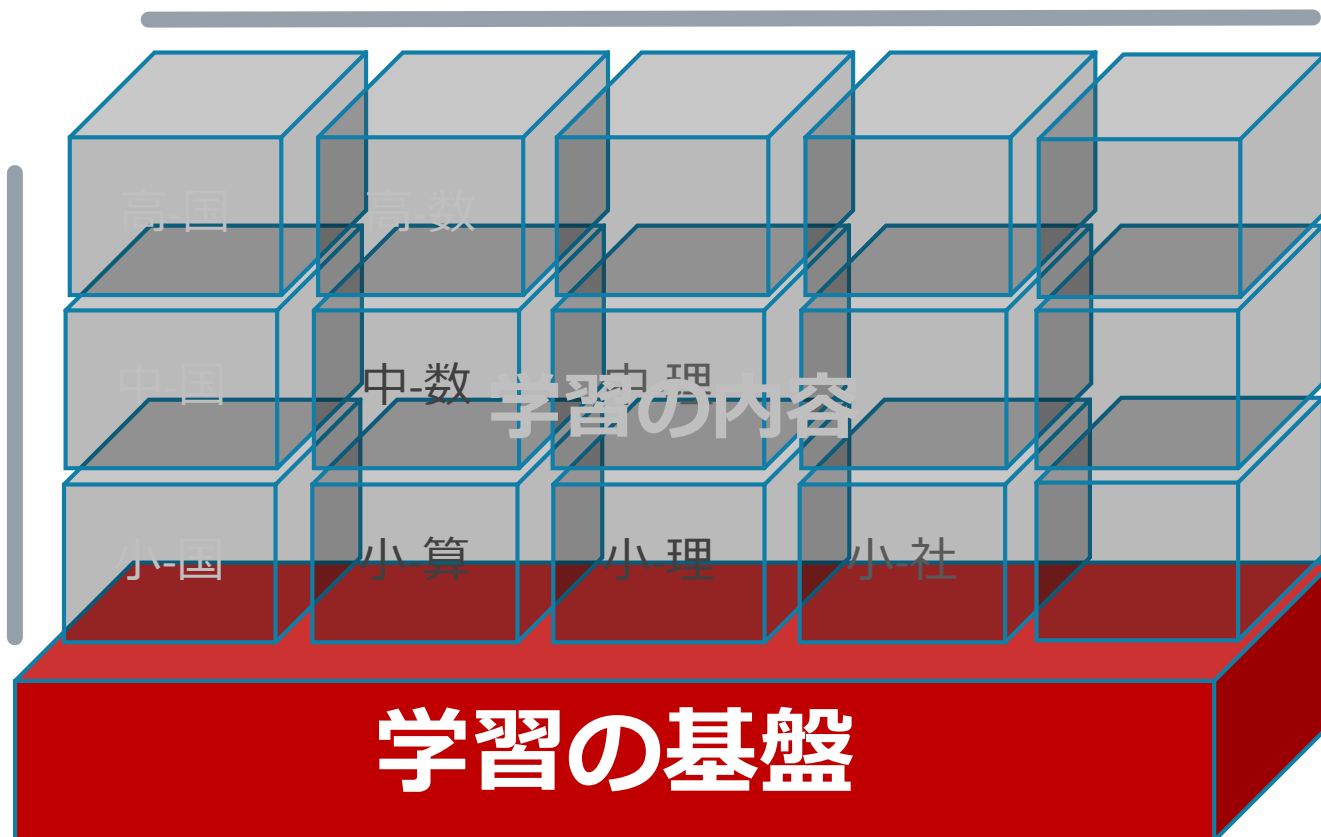


クラウドから配信される

- ▶ デジタル教科書
- ▶ デジタル教材
- ▶ デジタル教具

# GIGAスクールでの Contents & Competency

## 各教科 (図中内の文字は例)



クラウドから配信される

- ▶ デジタル教科書
- ▶ デジタル教材
- ▶ デジタル教具

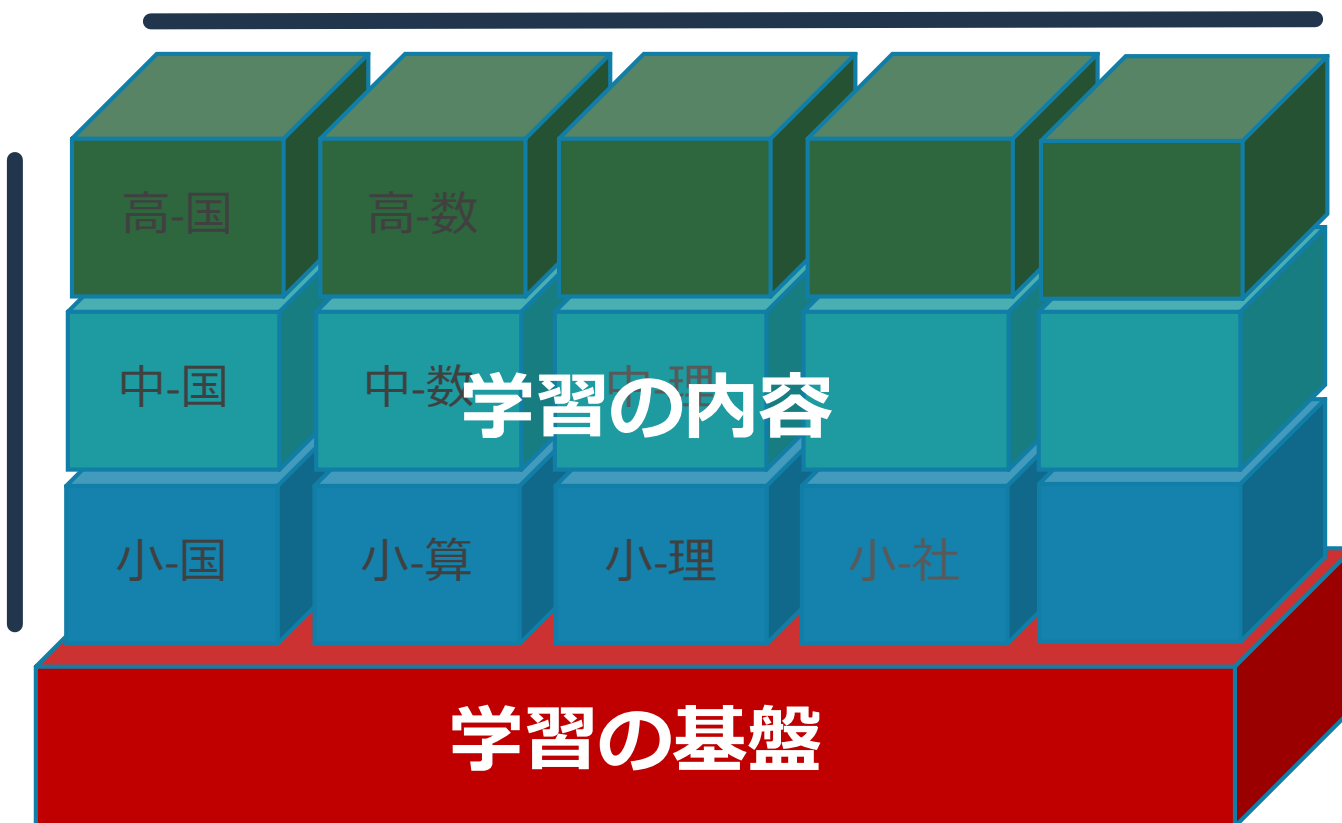
クラウド上で共同編集可能な

- ▶ スプレッドシート, スライド
- ▶ ボード, ワープロ等



# GIGAスクールでの Contents & Competency

## 各教科 (図中内の文字は例)



クラウドから配信される

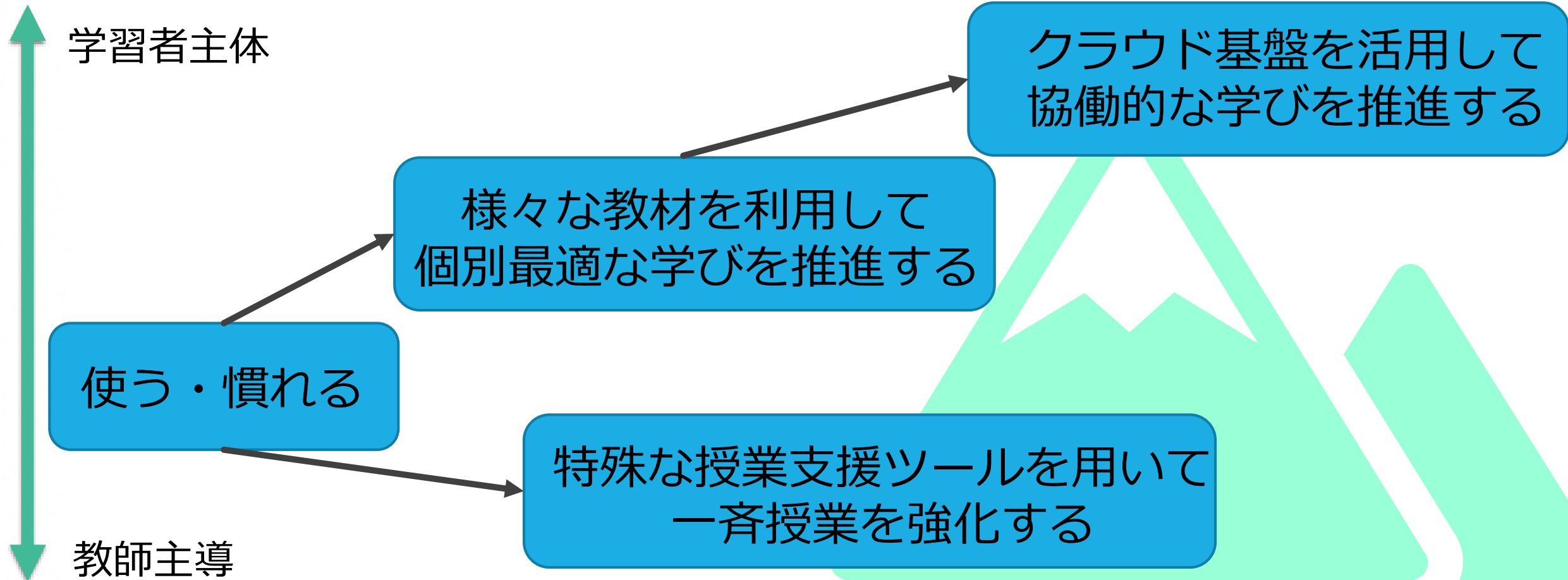
- ▶ デジタル教科書
- ▶ デジタル教材
- ▶ デジタル教具

クラウド上で共同編集可能な

- ▶ スプレッドシート, スライド
- ▶ ボード, ワープロ等

# GIGAスクール成功のためのステップ

## ITによる教育の民主化



## 2つの人物像

### 指示を待つ人

- ▶ 細かく指示されたことを確実に実施
- ▶ ルーティンワークをミスなく実施
- ▶ 指示を待つ
- ▶ 不確実に対応できない
- ▶ 単独で作業

### 自ら判断・行動する人

- ▶ ゴールを共有
- ▶ 細かい指示は不要（自ら判断）
- ▶ 臨機応変に対応
- ▶ 必要に応じて、自ら学ぶ
- ▶ 他者と助け合い、補い合う

## 2つのチーム像

### 上司が部下へ細かく 指示・統制するチーム

- ▶ シンプルな作業向き
- ▶ 指示され, ルーティン
- ▶ 短期で取り組む (繰り返す)

### 大きな目標を共有し, 自ら判断・行動するチーム

- ▶ 複雑な作業に向き合い
- ▶ 自ら学び・考え, 臨機応変
- ▶ 仲間同士で助け合う

ご清聴ありがとうございました。

[satoshin@edlog.co.jp](mailto:satoshin@edlog.co.jp)